

平成28年
6月定例議会
提出議案

主要事項説明書

 福 知 山 市

目 次

◆ 会計別予算額一覧.....	2
◆ 一般会計歳入予算額一覧.....	3
◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別）	4
◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別）	5
◆ 6月補正予算 主要事項.....	6
◆ 条例関連議案.....	33
◆ その他の議案.....	36

◆ 会計別予算額一覧

(単位:千円)

会 計 名			補正前の額	6月補正額	補正後の額
一 般 会 計			41,250,000	256,290	41,506,290
特 別 会 計	国民健康保険事業		9,352,000	817	9,352,817
	国民健康保険診療所費		50,400		50,400
	と畜場費		32,500		32,500
	簡易水道事業		834,000		834,000
	宅地造成事業		22,500	2,100	24,600
	休日急患診療所費		23,100		23,100
	公設地方卸売市場事業		6,700		6,700
	農業集落排水施設事業		1,059,000		1,059,000
	福知山都市計画事業石原土地区画整理事業		700,600		700,600
	福知山都市計画事業福知山駅周辺土地区画整理事業		64,400		64,400
	介護保険事業	保険事業勘定	8,106,600		8,106,600
		介護サービス事業勘定	22,400		22,400
	大江都市計画事業河守土地区画整理事業		18,800		18,800
	下夜久野地区財産区管理会		172		172
	後期高齢者医療事業		1,862,700		1,862,700
	地域情報通信ネットワーク事業		1,171,000		1,171,000
	小 計		23,326,872	2,917	23,329,789
企 業 会 計	水道事業		3,045,100		3,045,100
	下水道事業		6,956,400	145,940	7,102,340
	病院事業	福知山市民病院	12,625,800		12,625,800
		大江分院	851,400		851,400
	計		13,477,200		13,477,200
	小 計		23,478,700	145,940	23,624,640
合 計			88,055,572	405,147	88,460,719

◆ 一般会計歳入予算額一覧

(単位:千円)

款	補正前の額	6月補正額	補正後の額
01 市税	11,536,264		11,536,264
02 地方譲与税	392,000		392,000
03 利子割交付金	25,000		25,000
04 配当割交付金	91,000		91,000
05 株式等譲渡所得割交付金	60,000		60,000
06 地方消費税交付金	1,670,000		1,670,000
07 ゴルフ場利用税交付金	10,000		10,000
08 自動車取得税交付金	88,000		88,000
09 国有提供施設等所在市町村助成交付金	18,000		18,000
10 地方特例交付金	50,000		50,000
11 地方交付税	10,948,000		10,948,000
12 交通安全対策特別交付金	15,000		15,000
13 分担金及び負担金	484,276		484,276
14 使用料及び手数料	1,189,851		1,189,851
15 国庫支出金	5,313,768	50,951	5,364,719
16 府支出金	2,914,977	25,566	2,940,543
17 財産収入	505,219		505,219
18 寄附金	12,301		12,301
19 繰入金	1,198,913	3,100	1,202,013
20 諸収入	482,731	13,951	496,682
21 市債	4,244,700	124,100	4,368,800
22 繰越金		38,622	38,622
一般会計合計	41,250,000	256,290	41,506,290

◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別）

（単位：千円）

款	補正前の額	6月 補正額	補正後の額
01 議会費	304,838		304,838
02 総務費	5,525,812	42,631	5,568,443
03 民生費	13,707,557	45,986	13,753,543
04 衛生費	5,376,633	13,329	5,389,962
05 労働費	21,314		21,314
06 農林業費	2,000,776	4,500	2,005,276
07 商工費	465,447	553	466,000
08 土木費	3,051,711	56,723	3,108,434
09 消防費	1,577,544	465	1,578,009
10 教育費	3,581,498	92,103	3,673,601
11 災害復旧費	140,000		140,000
12 公債費	5,446,870		5,446,870
13 予備費	50,000		50,000
一般会計合計	41,250,000	256,290	41,506,290

◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別）

（単位：千円）

区 分	補正前の額	6月 補正額	補正後の額
人 件 費	6,946,059	213	6,946,272
うち 議員給与費	168,333		168,333
うち 職員給与費	4,977,487		4,977,487
物 件 費	5,382,879	51,940	5,434,819
維 持 補 修 費	282,443		282,443
扶 助 費	8,294,124		8,294,124
補 助 費 等	4,376,512	28,626	4,405,138
投 資 的 経 費	4,728,576	175,511	4,904,087
う ち 人 件 費	228,545		228,545
普 通 建 設 費	4,588,576	175,511	4,764,087
補助事業費	2,032,883	42,311	2,075,194
単独事業費	2,555,693	133,200	2,688,893
災 害 復 旧 費	140,000		140,000
公 債 費	5,443,724		5,443,724
積 立 金	660,002		660,002
出 資 金 ・ 貸 付 金	126,300		126,300
繰 出 金	4,959,381		4,959,381
予 備 費	50,000		50,000
一般会計合計	41,250,000	256,290	41,506,290

◆ 6月補正予算 主要事項

(単位: 千円)

施策名 事業名		補正額	増減区分	ページ
一般会計 通常補正	① 市民が主体のまちづくり(協働・人権)			
	コミュニティ助成事業	2,500	継続	8
	② 人と文化・スポーツを育むまちづくり(教育・文化・スポーツ)			
	小学校教室棟便所改修事業	58,500	新規	9
	中学校教室棟便所改修事業	21,900	新規	9
	持原古墳群発掘調査事業	11,451	新規	10
	③ だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり(生活基盤)			
	空家対策事業	6,807	新規	11
	地方バス路線運行事業	7,500	継続	12
	市内バス時刻表作成事業	605	継続	13
	社会資本整備総合交付金事業(道路整備)	19,565	継続	14
	橋りょう長寿命化対策事業	17,851	継続	15
	公共施設除却事業(市営住宅)	12,500	継続	16
	④ 豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり(防災・環境)			
	地球温暖化対策再エネ・省エネ推進事業	7,600	新規	17
	災害ボランティア支援事業	465	拡充	18
	災害対策再エネ・省エネ推進事業	1,500	継続	19
	ため池等農地災害危機管理対策事業	4,500	継続	20
	⑤ 子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり(保健・医療・福祉・子育て)			
	日本脳炎予防接種事業	4,229	拡充	21
	社会福祉法人施設整備補助事業	8,500	継続	22
	民間保育所運営事業	16,400	継続	23
	公立保育所運営事業	5,940	継続	23、24
	幼稚園一般管理事業	252	継続	24
	民間保育所施設整備事業	15,146	継続	25
	⑥ 地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり(産業・地域活力)			
	観光友好都市交流事業	553	拡充	26
	「森の京都 福知山」大江山グリーンロッジ整備事業	25,000	継続	27

(単位: 千円)

		施策名	補正額	増減区分	ページ
		事業名			
通常補正	⑦ 行財政効率の高いまちづくり				
		小さな拠点づくり事業(三和地域)	5,300	新規	28
		広域連携推進事業	1,726	拡充	29
	通常補正 24 事業 計		256,290		
一般会計合計 24 事業 計(補正第1号)			256,290		

(単位: 千円)

	事業名	補正額	増減区分	ページ
特別会計・企業会計	【国民健康保険事業特別会計】(補正第1号) 国保運営事業一般経費	817	継続	30
	【宅地造成事業特別会計】(補正第1号) 集落環境整備事業	2,100		31
	【下水道事業会計】(補正第1号) 下水道事業	145,940		32
	特別会計・企業会計 合計 3 事業 計		148,857	

全会計 合計 27 事業 計	405,147
----------------	---------

政策名	市民が主体のまちづくり					(単位: 千円)
事業名	コミュニティ助成事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
2,500	国	府	市債	その他	一般財源	-
				2,500		補正後予算額 2,500
1 事業の背景・目的 住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることをめざすもので、コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備により、地域コミュニティの活性化を図ることを目的とします。 2 事業の内容 平成28年3月25日付けで事業主体者である一般財団法人自治総合センターから助成決定通知があったため、地域コミュニティの活性化を図ることを目的とした活動団体が実施する事業に対して、補助金を交付します。 3 事業費の内訳 (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費 コミュニティ助成事業補助金 (一般コミュニティ助成事業) 「和太鼓ひとつ」が行う太鼓等の備品整備への補助 2,500千円 4 主な特定財源 (款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入 コミュニティ助成事業助成金 2,500千円						
担当課	地域振興部まちづくり推進課		電話	直通 24-7033 内線 3131		

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					(単位: 千円)
事業名	小学校教室棟便所改修事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
58, 500	国	府	市債	その他	一般財源	-
			55, 500		3, 000	補正後予算額 58, 500
事業名	中学校教室棟便所改修事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
21, 900	国	府	市債	その他	一般財源	-
			21, 000		900	補正後予算額 21, 900
1 事業の背景・目的 老朽化による排水不良や悪臭、衛生設備機器の破損も多くなる中、生活環境の変化により洋式便器の設置が一般的となりました。環境の変化に伴い教室棟を優先し便器の洋式化および一部内装改修を行い、教育環境の改善を図ります。						
2 事業の内容						
小学校			中学校			
惇明小学校南校舎便所改修 24, 500千円			南陵中学校特別教室棟便所改修 17, 000千円			
成仁小学校北・南校舎便所改修 34, 000千円			大江中学校ユニバーサルトイレ設置 4, 900千円			
3 事業費の内訳						
(款) 教育費 (項) 小学校費 (目) 学校管理費 工事請負費 58, 500千円			(款) 教育費 (項) 中学校費 (目) 学校管理費 工事請負費 21, 900千円			
4 主な特定財源						
(款) 市債 (項) 市債 (目) 教育債						
小学校教室棟便所改修事業 (旧合併特例債) 55, 500千円			中学校教室棟便所改修事業 (旧合併特例債) 16, 100千円 中学校教室棟便所改修事業 (過疎対策債) 4, 900千円			
5 全体計画						
小学校			中学校			
実施期間 H28～H32 予定事業費 277, 000千円			実施期間 H28～H30 予定事業費 102, 900千円			
担当課	教育委員会教育総務課		電話	直通 24-7061 内線 5114		

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					(単位:千円)
事業名	持原古墳群発掘調査事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
11,451	国	府	市債	その他	一般財源	-
				11,451		補正後予算額 11,451

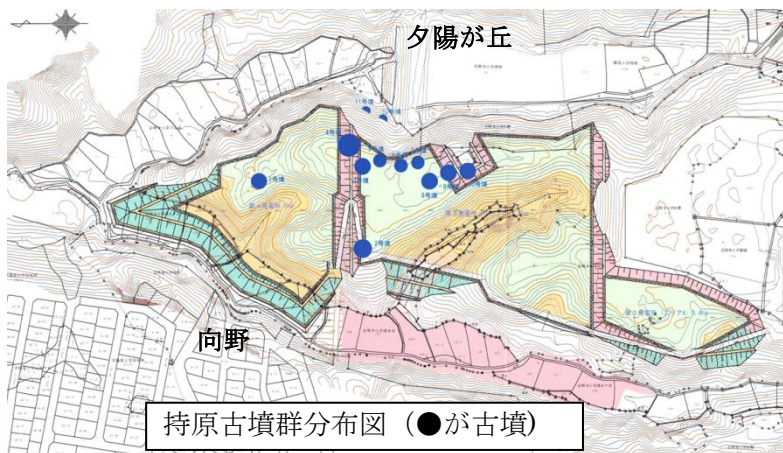
1 事業の背景・目的

正明寺地内で民間事業者が計画するソーラーパネル太陽光発電所設置工事予定地内に持原古墳群(12基)が位置するため、発掘調査を実施し記録保存を行います。

事業期間は平成28・29年度の2か年とし、費用は事業者が全額負担します。

2 事業の内容

平成28年9月より現地調査を開始予定。掘削は全て人力で行い、遺構・遺物の確認、記録写真撮影、記録図面作成、報告書作成等、一連の作業を平成28・29年度で行います。ただし関連予算は年度ごとに計上します。



3 事業費の内訳

(款)教育費 (項)社会教育費 (目)社会教育総務費

共済費	3千円	臨時職員労災保険料
賃金	966千円	臨時職員賃金
需用費	1,011千円	消耗品、燃料費、印刷製本費
役務費	120千円	郵送代、汲み取り料
委託費	7,351千円	現地作業委託、空撮・実測委託
使用賃借	2,000千円	レンタカー、トイレ、ユニットハウス

4 主な特定財源

(款)諸収入 (項)受託事業収入 (目)教育費受託事業収入(全額事業者負担)

5 全体計画(予定)

実施期間: H28~H29 調査面積: 1,460㎡ 事業費: 23,902千円

担当課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24-7065 内線 5151
-----	------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					(単位:千円)
事業名	空家対策事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	-
6,807	2,925				3,882	補正後予算額 6,807

1 事業の背景・目的

空家対策の推進に関する特別措置法の施行（平成27年2月26日）を受け、適切な管理が行われていない空家等に対して、総合的に施策を推進していくための計画策定、環境保全や安全管理に関わる指導等が行える体制の構築を図ります。

2 事業の内容

空家等対策協議会を設置し、空家等対策計画を策定するとともに、特定空家等の判断基準の検討及び空家等の調査結果の分析、また地域住民の生活環境に深刻な悪影響を及ぼすことのないよう環境保全、安全管理について必要な措置を実施します。

関連して事業の推進に必要な条例を新規制定します（34ページ参照）

3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 住宅費	(目) 住宅管理費	6,807千円
	報酬（空家等対策協議会委員報酬）		213千円
	旅費（職員研修費等）		59千円
	委託料	空家等実態把握調査業務	5,000千円
		空家等対策計画策定業務	1,500千円
	負担金補助及び交付金（実務研修会）		35千円

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 土木費国庫補助金
	社会資本整備総合交付金	
	補助対象	6,500千円 × 補助率 45% = 2,925千円

5 実施工程

特別措置法に基づく施策	施策の内容	本市での実施予定
空家等についての情報収集	自治会の協力による空家調査 実態把握調査・データベース作成	H28.6～H28.8 H28.9～H29.3
空家等対策計画の策定等	空家等対策協議会の設置・開催 空家等対策計画を策定	H28.8～ H28.9～H29.3
特定空家等※に対する措置	特定空家等の認定 除却、修繕、立木竹の伐採等の措置の助言又は指導、勧告等	H29.6 H29.7～

※ 「特定空家等」…倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態、著しく衛生上有害となるおそれのある状態、などにある空家等のこと。

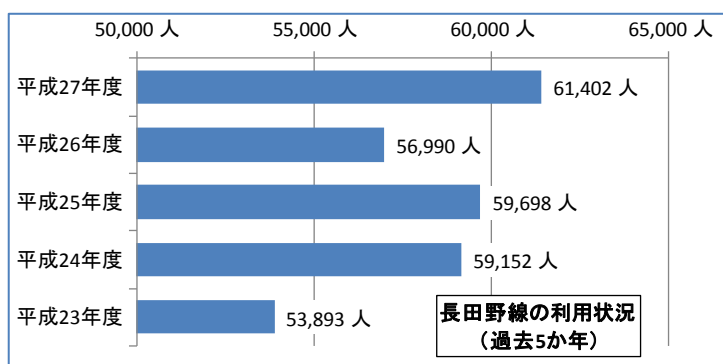
担当課	土木建設部建築課	電話	直通 24-7053 内線 4242
-----	----------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					(単位：千円)
事業名	地方バス路線運行事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	-
7,500					7,500	補正後予算額 7,500

1 事業の背景・目的

京都交通株式会社の長田野線を運行する車両の更新について、京都府と協調して支援を行い、利用しやすいノンステップバスを導入します。

長田野線は、市民病院を起点とし、福知山駅前、市役所前、福高前、前田、平野町等を経由しており、市内路線のなかでも利用者が多く、ここ5年間は増加傾向にあります。



現在運行中の車両は走行年数が18年を経過し、走行距離が90万キロを超えていることから、車両購入補助を府に対して要望していたところ、当初予算確定後に平成28年度府補助金の内示がありましたので、市も府と同額の補助を行い、京都交通株式会社の車両購入を支援します。

2 事業の内容

府補助要綱の補助対象車両であるノンステップ型車両の購入に対して、府と同額の補助を行い、高齢者や障害のある方にとっても利用しやすい公共交通の環境整備を行うとともに、安全な運行の確保を図ります。

・購入車両 中型ノンステップバス

56人乗り（座席27人、立席28人、乗務員1人）

車両本体価格（料金箱、放送装置取付代含）16,955,000円

付帯費用（自動車税、自動車取得税等）1,797,240円

・府、市補助金内訳

市補助金	7,500千円	}
府補助金	7,500千円	
計	15,000千円（府補助要綱に基づく上限額）	

3 事業費の内訳

(款)総務費 (項)総務管理費 (目)交通対策費

地方バス路線運行車両購入費補助金 7,500千円

担当課	市民人権環境部 生活交通課	電話	直通 24-7084 内線 2232
-----	------------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					(単位: 千円)
事業名	市内バス時刻表作成事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
605	国	府	市債	その他	一般財源	451
	510				95	補正後予算額 1,056
1 事業の背景・目的 毎年行われる鉄道のダイヤ改正に合わせ、路線図入りの時刻表を作成する市内バス時刻表作成事業については、「福知山市地域公共交通網形成計画（平成27年度作成）」利用促進事業として掲げていることから、国が定める計画推進事業として位置づけられ、国庫補助金「平成28年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金」の対象となります。 当初予算確定後に本補助金の内示を受けたため、より多くの人に公共交通の情報提供を行い、意識の醸成及びバス利用の促進を図るため、当補助金を活用し、事業を拡大します。 2 事業の内容 平成28年度に策定予定である「福知山市地域公共交通再編計画」の再編内容を一部反映し、関係者と連携しながら来訪者にもわかりやすい内容となるよう検討を行い、幅広い意見を反映した路線図入り時刻表を作成し、市民や来訪者に配布することで、バス利用の促進を図ります。 ・バス時刻表 A 1 サイズ、カラー両面刷り 40,000冊 市民交流プラザ掲示用時刻表修正一式 3 事業費の内訳 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)交通対策費 需用費 印刷製本費 1,056千円 (1) バス時刻表作成印刷製本費 1,037千円 (2) 掲示用時刻表修正印刷製本費 19千円 4 主な特定財源 (款)国庫支出金 (項)国庫補助金 (目)総務費国庫補助金 510千円 (地域公共交通確保維持改善事業費補助金)						
担当課	市民人権環境部 生活交通課		電話	直通 24-7084 内線 2232		

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					(単位:千円)
事業名	社会資本整備総合交付金事業(道路整備)					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
19,565	国	府	市債	その他	一般財源	80,000
	10,760		7,900		905	補正後予算額 99,565

1 事業の背景・目的

道路は市民生活や経済活動の基盤となる重要な社会資本であることから、国において社会資本の円滑な整備促進を目的として、社会資本整備総合交付金が創設されています。

市道において、幹線道路の新設・舗装改良、自然災害防止などの大規模な事業については、年次計画を立て、有利な社会資本整備総合交付金を活用して事業を実施し、市民生活の向上を図ります。

2 事業の内容

当初予算で計上していない路線について、新たに交付金の採択を受けたため、道路改築工事、公共嘱託登記委託業務、土地購入等を実施します。

実施路線(新規): 土19号線(土)、後正寺線(後正寺)

3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費 (目) 道路新設改良費

委託料 4,000千円(後正寺線)

工事請負費 10,465千円(土19号線)

公有財産購入費 5,100千円(土19号線 外1路線)

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金

社会資本整備総合交付金 19,565千円×補助率55%≒10,760千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債

公共事業等債 (19,565千円－10,760千円)×充当率90%≒7,900千円



土19号線の現況



後正寺線の現況

担当課	土木建設部土木課	電話	直通 24-7059 内線 4215
-----	----------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					(単位:千円)
事業名	橋りょう長寿命化対策事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
17,851	国	府	市債	その他	一般財源	95,000
	9,818	4,016			4,017	補正後予算額 112,851

1 事業の背景・目的

橋りょうを良好な状態で維持するため、道路法に基づき、橋りょうの点検及び長期的な補修計画の策定を行い、今後老朽化する道路橋の増大に対し、予防・計画的な修繕及び長寿命化対策等を進めます。

計画的に事業を実施することにより、全体的な橋りょうの維持管理費の縮減を図り、道路橋の安全性、信頼性を確保します。

2 事業の内容

市内の市道橋1,101橋について、計画的に点検を行い、橋りょうの長寿命化修繕計画の策定を行います。

平成28年度 425橋（当初予算333橋）

〔参考〕橋りょう長寿命化点検修繕 10か年計画（金額単位 千円）

橋長	橋数	実施内容	H26～H27	H28	H29～H30	H31～H35
15m以上	186橋	点検	-	-	186橋 55,800	186橋 55,800
		修繕	-	-	14橋 60,000	29橋 150,000
2m～15m	915橋	点検	105橋 3,260	425橋 112,851	385橋 115,500	915橋 274,800
		修繕	-	-	-	50橋 250,000
合計	1,101橋	点検	105橋 3,260	425橋 112,851	571橋 171,300	1101橋 330,600
		修繕	-	-	14橋 60,000	79橋 400,000

3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費 (目) 橋りょう維持費 委託料

長寿命化修繕計画 策定業務	補正前	333橋	95,000千円
	補正分	92橋	17,851千円
	補正後計	425橋	112,851千円

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金

社会資本整備総合交付金 17,851千円×補助率0.55÷9,818千円

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 土木費府補助金

府市町村体制づくり支援交付金

(事業費17,851千円－国費9,818千円)×充当率50%÷4,016千円

担当課	土木建設部土木課	電話	直通 24-7059 内線 4215
-----	----------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					(単位:千円)
事業名	公共施設除却事業 (市営住宅)					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
12,500	国	府	市債	その他	一般財源	28,300
			9,400	3,100		補正後予算額 40,800

1 事業の背景・目的

市営住宅の建替事業において、小規模団地の統廃合を行うことで、確保できる余剰地を転用、転売することにより、財源の確保を図ります。

2 事業の内容

平成26年度南天田建替事業において、近隣の小規模団地を取り込み、統合を行いました。平成28年度は、統合後の用地の売却に向け、空家になった丸田ヶ丘団地の既存建物の解体撤去工事を行います。

3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 住宅費 (目) 住宅建設費
工事請負費
丸田ヶ丘団地解体工事 12,500千円

4 主な特定財源

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債
除却債 $12,500\text{千円} \times \text{充当率}75\% \div 9,400\text{千円}$
(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金
公共施設除却事業基金繰入 (市営住宅) 3,100千円



旧市営丸田ヶ丘団地既存建物 (1棟5戸)

担当課	土木建設部建築課	電話	直通 24-7058 内線 4245
-----	----------	----	--------------------

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					(単位:千円)
事業名	地球温暖化対策再エネ・省エネ推進事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
7,600	国	府	市債	その他	一般財源	-
		6,800			800	補正後予算額 7,600
1 事業の背景・目的 本事業は、議会・市民団体等より要望が強く、C O P 21の達成目標など国を挙げ拡大する事業であり、本市としても積極的に取組む責任があります。 本事業により、地球温暖化防止を進めることを目的として、省エネ・再エネの促進を支援します。						
2 事業の内容 再生可能エネルギー導入及び省エネルギー促進のための設備設置補助						
家庭向け自立型再エネ導入補助金（太陽光発電＋蓄電システム）						
対象	住宅用太陽光発電と蓄電システムを同時に導入する個人住宅					
補助率	太陽光発電システム	20千円／kw（補助上限額：80千円）				
	蓄電システム	50千円／kwh（補助上限額：300千円）				
	ただし、上記により算定した補助額が、両システムの設置費合計の1／2を超える場合は、設置費の1/2を上限額とする					
〔 例〕設置費 2,400 千円で太陽光発電（4kw）と蓄電池（6kwh）を設置する場合 ⇒ 補助金額：20 千円×4kw+50 千円×6kwh=380 千円 〕						
3 事業費の内訳 (款)衛生費 (項)保健衛生費 (目)環境保全費 再エネ・省エネ設備設置補助 家庭向け自立型再エネ導入補助金 (80 千円+300 千円) ×20 件=7,600 千円						
4 主な特定財源 (款)府支出金 (項)府補助金 (目)衛生費府補助金 京都府家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金 (80千円×1/2+300千円) ×20件=6,800千円						
担当課	市民人権環境部環境政策室		電話	直通 22-1827 内線 6110		

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					(単位：千円)
事業名	災害ボランティア支援事業					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
465	国	府	市債	その他	一般財源	213
					465	補正後予算額 678

1 事業の背景・目的

熊本地震の被災地では、被災された方の日常生活の回復に向けて、今も多くのボランティアの協力が必要となっています。

被災地の早期の復旧復興を支援するため、福知山市災害ボランティアセンターが実施した被災地への災害ボランティア派遣に係る費用を助成します。

2 事業の内容

福知山市災害ボランティアセンターが実施する熊本地震の被災地への災害ボランティア派遣に係る費用のうち、バス借上げ料及びバス乗務員に係る費用を助成します。

3 事業費の内訳

(款)消防費 (項)消防費 (目)災害対策費

・負担金補助及び交付金 465千円



- ・日程：平成28年6月4日～6月7日
- ・参加人数：20名
- ・活動場所：熊本県熊本市
- ・活動期間：平成28年6月5日～6月6日
- ・活動内容：ブロック塀、瓦の撤去・運搬、家財道具の搬出、ゴミ出し等



担当課	福祉保健部地域福祉課	電話	直通 24-7088 内線 2112
-----	------------	----	--------------------

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					(単位: 千円)
事業名	災害対策再エネ・省エネ推進事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
1,500	国	府	市債	その他	一般財源	600
	500	500			500	補正後予算額 2,100
1 事業の背景・目的 公共下水道区域の雨水排水区域においては、以前より上下水道部による雨水貯留槽設置補助制度がありましたが、本年度より市内全域が対象地域となるよう、上下水道部の補助対象区域以外を対象とした雨水貯留槽設置補助制度を開始しました。制度開始後、予想されたよりも多くの市民から雨水貯留槽設置補助申請があり、間もなく予算額に達する状況にあることから、市民の雨水対策・省エネ推進を継続して支援するために事業費を拡充します。 2 事業の内容 公共下水道区域の雨水排水区域以外で100リットル以上の雨水貯留槽を設置する方に対し、雨水貯留槽購入費の3/4を補助します。(補助金額の上限: 4万円) 雨水貯留槽設置希望者が予想よりも多かったため、当初予算60万円に追加して、150万円を本事業の補助金予算として計上します。 3 事業費の内訳 (款)衛生費 (項)保健衛生費 (目)環境保全費 雨水貯留槽設置費補助金 40千円(購入費)×3/4(補助率)×50件=1,500千円 4 主な特定財源 (款)国庫支出金 (項)国庫補助金 (目)衛生費国庫補助金 地方創生推進交付金〔(1,500千円-500千円)×1/2〕 500千円 (款)府支出金 (項)府補助金 (目)衛生費府補助金 雨水貯留施設設置事業費補助金〔40千円×3/4×1/3×50件〕 500千円						
担当課	市民人権環境部環境政策室		電話	直通 22-1827 内線 6110		

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					(単位:千円)
事業名	ため池等農地災害危機管理対策事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
4,500	国	府	市債	その他	一般財源	3,500
		5,750			△1,250	補正後予算額 8,000
1 事業の背景・目的 ため池等農地災害危機管理対策事業に係る補助交付額が確定したため、確定額に応じた増額補正を行います。また、国庫補助率が当初50%補助であったものが、要綱改正により100%補助となったため、それに伴う歳入についても増額補正を行います。						
2 事業の内容						
地区名		内容	補正前	補正後	補正額	
豊富用水池他4池		ハザードマップ作成	2,500千円	7,000千円	4,500千円	
袋池		生き物調査	1,000千円	1,000千円	0千円	
事業費計			3,500千円	8,000千円	4,500千円	
※ ハザードマップを作成するため池は、豊富用水池、市寺口池 補正分として、石原口池、石原奥池、前田口池						
3 事業費の内訳						
(款) 農林業費 (項) 農業費 (目) 農地費						
委託料 (調査業務)				4,500千円		
4 主な特定財源						
			補正前	補正後	補正額	
(款) 府支出金 (項) 府補助金						
(目) 農林業費府補助金 (100%)			1,250千円	7,000千円	5,750千円	
※ 5,750千円のうち1,250千円は、当初計上分の委託料2,500千円について補助率が50%から100%に変更になったため、残りの4,500千円については補正で100%を計上するものです。						
担当課	農林商工部農林管理課		電話	直通 24-7041 内線 4116		

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					(単位：千円)
事業名	日本脳炎予防接種事業					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
4,229	国	府	市債	その他	一般財源	22,368
					4,229	補正後予算額 26,597
1 事業の背景・目的 日本脳炎は、蚊が媒介する感染症で、感染者の100～1,000人に1人の割合で脳炎を発症します。中には重い後遺症を残したり死に至ることもあります。予防接種を受けることで発症を防ぐことができます。 本予防接種は、平成17年5月30日に副反応の報告が多くあったことから厚生労働省による接種勧奨の差し控え勧告がありました。その後、平成21年6月2日に新たなワクチン開発により接種勧奨が再開されました。 今回、予防接種実施規則の一部改正（平成28年4月1日）に伴い、当時接種対象となった年代の児童に再度積極的に未接種分の接種勧奨を行い感染予防に努めるものです。 2 事業の内容 平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの児童に対し、満9歳1か月になる児童に未接種分を個別通知にて、接種勧奨。 平成28年度の対象者：平成19年4月2日～平成20年2月28生まれ 日本脳炎予防接種：1期初回2回、1期追加1回、2期1回の計4回接種 《接種間隔》1期：1回目接種後6～28日間あけて2回目、2回目から約1年後に1期追加1回 2期：1期追加から約4～5年後 3 事業費の内訳 (款)衛生費 (項)保健衛生費 (目)予防費 ・賃金 42千円 ・需用費 9千円 ・役務費 74千円 ・委託料 4,104千円						
担当課	福祉保健部健康推進室		電話	直通 23-2788 内線 6220		

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					(単位: 千円)						
事業名	社会福祉法人施設整備補助事業					継続						
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額						
8, 500	国	府	市債	その他	一般財源	45, 400						
		8, 500				補正後予算額 53, 900						
1 事業の背景・目的 少子高齢化が進む中、団塊の世代が75歳を迎える2025年にはさらに高齢化が進行すると推測されます。本市においても高齢化率は28%を超え、地域における高齢者の健康づくりや介護予防が重要になっています。今回、社会福祉法人成光苑岩戸ホームの改築に伴い整備される、地域の介護予防のための場所づくりに対し助成を行います。 2 事業の内容 地域医療介護総合確保基金（介護予防拠点整備 上限8, 500千円）を活用して地域の介護予防のための場所づくりに対し助成を行います。 介護予防スペース 98. 62㎡（工事費 17, 940千円） <table><tr><td>補助交付先</td><td>社会福祉法人成光苑岩戸ホーム</td></tr><tr><td>整備概要</td><td>既存の特別養護老人ホーム岩戸ホームの全面建て替えと並行し、既存施設部分の改築と併せ施設の一部を地域の介護予防のための場所づくりとして整備 整備面積 98. 62㎡</td></tr><tr><td>補正内容</td><td>新規計上 補助金 8, 500千円</td></tr></table> 3 事業費の内訳 (款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費 ・負担金補助及び交付金 8, 500千円 4 主な特定財源 (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金 地域医療介護総合確保基金 介護予防拠点整備 上限8, 500千円（10/10補助）							補助交付先	社会福祉法人成光苑岩戸ホーム	整備概要	既存の特別養護老人ホーム岩戸ホームの全面建て替えと並行し、既存施設部分の改築と併せ施設の一部を地域の介護予防のための場所づくりとして整備 整備面積 98. 62㎡	補正内容	新規計上 補助金 8, 500千円
補助交付先	社会福祉法人成光苑岩戸ホーム											
整備概要	既存の特別養護老人ホーム岩戸ホームの全面建て替えと並行し、既存施設部分の改築と併せ施設の一部を地域の介護予防のための場所づくりとして整備 整備面積 98. 62㎡											
補正内容	新規計上 補助金 8, 500千円											
担当課	福祉保健部高齢者福祉課		電話	直通 24-7013 内線 2144								

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					(単位: 千円)
事業名	民間保育所運営事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
16,400	国	府	市債	その他	一般財源	228,663
	12,300				4,100	補正後予算額 245,063
事業名	公立保育所運営事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
5,940	国	府	市債	その他	一般財源	298,462
	675				5,265	補正後予算額 304,402
1 事業の背景・目的 平成27年4月からスタートした子ども・子育て支援新制度では、保護者の保育ニーズの多様化に対応し、子どもの健全な心身の発達と保護者の就労支援を図るため新たな給付制度が創設され、保育の質と量の充実が図られています。 本市においても、引き続き公立保育所において保育サービスを実施するとともに、民間認可保育所の運営に対し補助金の支出等の支援を行っていきます。 2 事業の内容 (1) 保育所における事故防止や事故後の検証のため、公立保育所にカメラを設置し、民間保育所に対してはカメラの設置に必要な費用について補助金を支出します。 (2) 民間保育所に対し、保育士の業務負担軽減を図るため、ICT化推進のための保育システム購入に必要な費用について補助金を支出します。 3 事業費の内訳 (1) 民間保育所運営事業 (款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費 ・負担金補助及び交付金 16,400千円 (2) 公立保育所運営事業 (款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉施設費 ・備品購入費 900千円 ・賃金 5,040千円 (24ページ参照) 4 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金 保育対策総合支援事業 12,975千円 (900千円 + 16,400千円) × 3/4						
担当課	福祉保健部子育て支援課		電話	直通 24-7083 内線 2117		

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					(単位: 千円)
事業名	公立保育所運営事業 (再掲)					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
5,940	国	府	市債	その他	一般財源	298,462
	675				5,265	補正後予算額 304,402
事業名	幼稚園一般管理事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
252	国	府	市債	その他	一般財源	33,569
					252	補正後予算額 33,821
1 事業の背景・目的 全国的に保育園の待機児童問題が注目され、国も保育の受皿確保に注力する中、大きな課題の一つに保育士不足があります。保育所で担任等として勤務する保育士の確保が極めて困難となっており、その原因として、増加している仕事量に加え、保護者対応等の精神的な負担も大きいことに対し、保育士の給料が他職種と比較して低いことが挙げられます。 公民問わず同じ問題に直面していますが、民間保育園に対しては、運営委託料の積算根拠となる公定価格の増額改定が行われ、運営委託料に反映されました。しかし公立保育園、公立幼稚園で担任として雇用している臨時職員は、平成23年4月1日に適用された賃金のまま改定がなく、適正な職員の配置に支障をきたしかねない状況となっています。 保育士の資格保持者が保育士として、幼稚園教諭の免許保持者が教諭として継続して現場で就業し、園児が質の高い保育・教育を受けられる環境を整備するため、担任等として雇用している臨時職員の処遇を改善します。 2 事業の内容 公立保育園・幼稚園で担任等として雇用している臨時職員の賃金を、ひとり1日あたり7,300円から7,800円へと500円増額(8月勤務分から適用)します。 3 事業費の内訳 (1) 公立保育所運営事業 (款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉費施設費 ・ 賃金 5,040千円 ・ 備品購入費 900千円 (23ページ参照) (2) 幼稚園一般管理事業 (款) 教育費 (項) 幼稚園費 (目) 幼稚園費 ・ 賃金 252千円						
担当課	福祉保健部子育て支援課 教育委員会教育総務課		電話	直通 24-7083 内線 2117 直通 24-7061 内線 5119		

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					(単位: 千円)
事業名	民間保育所施設整備事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
15, 146	国	府	市債	その他	一般財源	126, 934
	13, 463				1, 683	補正後予算額 142, 080

1 事業の背景・目的

保護者の就労形態の多様化等から保育に対するニーズは増加しています。保育需要に対応し、子どもを良好な環境で保育し保護者の就労等を支援するため、民間認可保育所が実施する増改築工事による保育所整備に対し補助金を交付します。この保育所整備により、園児受入定員数の増加や保育環境の向上が見込まれます。

また、その中で、当初予算編成後に国庫交付基準額が改正されたため、その差額分を交付します。

2 事業の内容

保育園舎の老朽化に伴い改築する1園及び園舎増築工事により保育室を増設する1園に対し、その費用の補助を行います。

補助交付先	福知山丹陽保育園	一成保育園
整備概要	園舎増築により保育室を増設。乳児の受け入れを拡大。 定員+10人 (90→100人) 延床面積 137.36㎡	保育園舎の老朽化に伴う改築 定員+10人 (90→100人) 鉄骨造 2階建て 延床面積 933.51㎡
補正内容	新規計上 補助金 12,363千円	補助単価の増額 補助金 +2,783千円 (補正前 124,684千円)

3 事業費の内訳

(款)民生費 (項)児童福祉費 (目)児童福祉総務費
・負担金補助及び交付金 15,146千円

4 主な特定財源

(款)国庫支出金 (項)国庫補助金 (目)民生費国庫補助金
保育所等整備交付金 13,463千円

担当課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7083 内線 2117
-----	-------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					(単位: 千円)
事業名	観光友好都市交流事業					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
553	国	府	市債	その他	一般財源	615
					553	補正後予算額 1,168

1 事業の背景・目的

本市と観光友好都市である静岡県小山町は、小中学生を対象とした「夏休み富士山チャレンジ自然体験」の実施など、市民・町民間での交流が図られています。

小山町で行われる「町民文化祭」が今年で60回目を迎えることを記念して、友好関係にある自治体の芸能団体を招待したい旨の依頼があったため、福知山踊振興会に出演いただきます。

今回の出演により、福知山踊りを広くPRし、小山町とのさらなる交流を深めます。

2 事業の内容

小山町第60回町民文化祭への福知山踊振興会の派遣

- (1) 実施日 平成28年10月15日(土)～16日(日)
- (2) 場 所 静岡県小山町 総合文化会館
- (3) 参加者 福知山踊振興会20名・随行事職員1名

3 事業費の内訳

(款)商工費	(項)商工費	(目)観光費
	旅費	276千円
	バス借上及び運転	250千円
	高速道路使用料	27千円



ドッコイセフェスティバル(平成27年度)

担当課	地域振興部観光振興課	電話	直通 24-7076 内線 4153
-----	------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					(単位: 千円)
事業名	「森の京都 福知山」大江山グリーンロッジ整備事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
25,000	国	府	市債	その他	一般財源	3,500
			25,000			補正後予算額 28,500

1 事業の背景・目的

大江山グリーンロッジは、丹後天橋立大江山国定公園の麓に位置する酒呑童子の里の中核施設であり、大江山登山者の活動拠点また宿泊拠点となっています。

「森の京都 福知山マスタープラン」の丹後天橋立大江山国定公園エンジョイプログラムに基づき、当国定公園のビジターセンターとして「大江山グリーンロッジ」の改修を行い、ビジターの活動拠点、宿泊拠点としての機能を向上します。また本施設を核に大江山をはじめ、大江山への観光ルート上にある多様な観光スポットへの誘客を図ります。

2 事業の内容

利用者の多様なニーズ対応のため、大江山グリーンロッジの洋室、和室の各1室に室内用の浴室・洋式トイレを設置し、また、共同浴場の濾過器等の改修を行い施設機能の充実を図ります。

洋室1・和室1に室内用の浴室・洋式トイレの設置
共同浴場の濾過器等改修

3 事業費の内訳

(款)総務費 (項)総務管理費 (目)地域交流推進費
工事請負費 グリーンロッジ改修工事 25,000千円

4 主な特定財源

(款)市債 (項)市債 (目)総務債
「森の京都 福知山」大江山グリーンロッジ整備事業(過疎対策債)
25,000千円



大江山グリーンロッジの外観(左)

スポーツ合宿や登山・ハイキングをはじめ地域行事などで、年間約12,000人規模の利用がある大江山グリーンロッジの客室2室に浴室・洋式トイレを設置します。

工事は、利用者に影響の少ない10月から3月に実施する予定です。

担当課	地域振興部大江支所	電話	直通 56-1102 内線 75-9322
-----	-----------	----	-----------------------

政策名	行財政効率の高いまちづくり					(単位: 千円)
事業名	小さな拠点づくり事業 (三和地域)					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
5,300	国	府	市債	その他	一般財源	-
			5,300			補正後予算額 5,300
1 事業の背景・目的 福知山市公共施設マネジメント計画に基づく施設の統合により、福知山市東部保健福祉センターおよび福知山市社会福祉協議会三和支所が市役所三和支所庁舎内に移転します。施設の利用者の立場に立ったバリアフリー化した施設への改修等を実施します。 2 事業の内容 (1) 三和支所庁舎トイレ改修工事 1階 身障者用トイレ1か所・男性用トイレ1か所・女性用トイレ1か所 2階 男性用トイレ1か所・女性用トイレ1か所 3階 男性用トイレ1か所・女性用トイレ1か所 ※2階・3階は、段差解消のみ 合計7か所 (2) 三和支所庁舎玄関前スロープ手すり設置工事 (3) 三和支所庁舎事務室改修工事 事務室内パーテーション設置 3 事業費の内訳 (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 財産管理費 工事請負費 5,300千円 4 主な特定財源 (款) 市債 (項) 市債 (目) 総務債 小さな拠点づくり事業 (三和地域) (過疎対策債) 5,300千円						
担当課	地域振興部三和支所		電話	直通 58-3001 内線73 - 9111		

政策名	行財政効率の高いまちづくり					(単位:千円)
事業名	広域連携推進事業					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
1,726	国	府	市債	その他	一般財源	300
					1,726	補正後予算額 2,026

1 事業の背景・目的

少子高齢化の進行や厳しい財政状況のもと、効率的で質の高い行政サービス水準を維持していくため、近隣市町と広域的に連携した様々な施策の展開が不可欠です。

本市と近隣市町の連携強化や新たな生活圏域や行政圏域の形成を目的に、関係する地方公共団体等と具体的な連携内容を構築します。

2 事業の内容

京都府北部地域の発展のため、平成27年4月22日に京都府北部7市町で京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会を設立し、本年4月から事務局（舞鶴市）を設置し、ビジョン作成や連携事業の推進体制を整備します。また、京都府北部地域連携都市圏形成を推進する中で、平成28年3月5日に発足した北陸新幹線京都府北部ルート誘致促進同盟会の事務局経費を負担します。

3 事業費の内訳

(款)総務費 (項)総務管理費 (目)企画費 負担金補助及び交付金 1,726千円



平成28年2月27、28日
京都府北部地域連携都市圏 土屋総務副大臣視察

担当課	市長公室企画課	電話	直通 24-7030 内線 3112
-----	---------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					(単位: 千円)
事業名	【国民健康保険事業特別会計】(補正第1号) 国保運営事業一般経費					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
817	国	府	市債	その他	一般財源	9,352,000
	817					補正後予算額 9,352,817
1 事業の背景・目的 平成27年5月に「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、国民健康保険においては、平成30年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担うこととなります。 今回の改革により、都道府県が県内の医療費を推計しその保険給付費に充てるための国保事業費納付金の額や標準保険料率等を算定することとなり、これらの算定に必要な情報を市町村のシステムから抽出し、初回は平成28年10月に都道府県に提供する必要があります。 2 事業の内容 全国的に統一される「国保保険者標準事務処理システム」に対応し、京都府が国保事業費納付金や標準保険料率を算定する際に必要な情報を、本市から提供するため、本市の基幹業務支援システム(国保システム)を改修します。 3 事業費の内訳 (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 一般管理費 委託料 817千円 (756,000円×1.08=816,480円) 4 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 国民健康保険制度関係業務 準備事業費補助金 国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金 817千円 (756,000円×1.08=816,480円)						
担当課	市民人権環境部保険課		電話	直通 24-7015 内線 2261		

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					(単位:千円)
事業名	【宅地造成事業特別会計】(補正第1号) 集落環境整備事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
2,100	国	府	市債	その他	一般財源	22,500
				2,100		補正後予算額 24,600
1 事業の背景・目的 戸田地区は、出水時における由良川の氾濫により幾度となく浸水被害を被ってきました。こうした背景の中で、国土交通省が実施する由良川改修による築堤事業により、対象家屋の集団移転先用地を、併せて実施した〃ほ場整備、区域内の既存集落隣接地に確保、造成を行い代替地として分譲するもので、地区計画を導入し「農」と「住」の一体的な整備による田園住区を創出していきます。 併せて、移転対象とならない既存集落についても移転先住宅用地と定期的に集落環境整備を行い、本集落の一体性を確保していきます。 2 事業の内容 ・狭小幅員道路等の改良 3 事業費の内訳 (款) 事業費 (項) 宅地造成費 (目) 宅地造成事業費 工事請負費 1,900千円 委託料 100千円 用地買収費 100千円 4 主な特定財源 (款) 事業収入 (項) 造成用地売払収入 (目) 造成用地売払収入 1,848千円 (款) 分担金及び負担金 (項) 分担金 (目) 宅地造成分担金 252千円						
担当課	農林商工部農林管理課		電話	直通 24-7041 内線 4112		

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					(単位: 千円)
事業名	【下水道事業会計】 (補正第 1 号) 下水道事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
145,940	国	府	企業債	その他	一般財源	6,956,400
	72,970		72,900	70		補正後予算額 7,102,340
1 事業の背景・目的 国からの補助事業の内示に基づき、当初予算額との差額分の補正を行い、喫緊の課題である治水対策事業の推進を図るとともに、長田野系統における污水管渠の更新工事を行い、安心・安全な生活環境の整備を図ります。 2 事業の内容 法川排水区第 1 工区雨水管布設工事 一式 L=125m、ボックスカルバート工 長田野系統管路布設替工事 一式 L=120m、FRPM φ 700 長田野系統管路布設替実施設計業務 一式 3 事業費の内訳 (資本的支出) 管渠施設拡張事業費 法川排水区第 1 工区雨水管布設工事 94,940 千円 管渠施設改良事業費 長田野系統管路布設替工事 35,000 千円 長田野系統管路布設替実施設計業務 16,000 千円 4 主な特定財源 (資本的収入) 国庫補助金 防災・安全交付金 145,940 千円 × 補助率 50% = 72,970 千円 企業債 下水道事業債 145,940 千円 - 国庫補助金 72,970 千円 = 72,970 千円 ≒ 72,900 千円 (十万円止め)						
担当課	上下水道部下水道課		電話	直通 23-2085 内線 72-401		

◆ 条例関連議案

1 福知山市議会議員及び福知山市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例（一部改正） **【選挙管理委員会事務局】**

1 改正の理由

公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の概要

選挙運動用自動車の使用の公費の支払に係る限度額を次のように引き上げることとした。
(第4条関係)

(1) 自動車借入れ（レンタカー）の公費負担限度額（1日当たり）

改正後	現行	差
15,800 円	15,300 円	500 円

(2) 自動車の燃料費の公費負担限度額（1日当たり）

改正後	現行	差
7,560 円	7,350 円	210 円

3 施行期日

公布の日

2 福知山市議会議員及び福知山市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例（一部改正） **【選挙管理委員会事務局】**

1 改正の理由

公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の概要

選挙運動用ポスターの作成の公費の支払に係る限度額を次のように引き上げることとした。
(第4条関係)

(1) 印刷単価の公費負担限度額（1枚当たり）

改正後	現行	差
525 円 6 銭	510 円 48 銭	14 円 58 銭

(2) 企画費の公費負担限度額

改正後	現行	差
310,500 円	301,875 円	8,625 円

3 施行期日

公布の日

3 福知山市税条例（一部改正）

【税務課】

1 改正の理由

地方税法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の概要

（１）法人の市民税に係る法人税割の税率を次のように引き下げることとした。

（第２６条の４関係）

改正後	現行	差
８．４％	１２．１％	－３．７％

（２）法人の市民税の延滞金の計算に係る期間について、一定の期間控除して計算する場合について定めることとした。（第３０条の６第５項関係）

（３）特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例を定めることとした。（附則第６条関係）

（４）文言の整理を行うこととした。（第１６条、第３０条の６第３項及び第４項並びに平成２７年改正条例附則第３条関係）

3 施行期日

（２）及び（４） 平成２９年１月１日

（１） 平成２９年４月１日

（３） 平成３０年１月１日

4 福知山市空家等の適正管理に関する条例（新規）

【建築課】

1 制定の理由

空家等の適切な管理に関する施策の推進を図るため、条例を制定する必要がある。

2 制定の概要

（１）空家等の適正な管理に関し必要な事項を定め、市民等の生命、身体及び財産を保護するとともに、その生活環境の保全及び安心で安全なまちづくりの推進に寄与することを目的とした。（第１条関係）

（２）用語の定義について、法の規定によることとした。（第２条関係）

（３）空家等の所有者等の責務について定めることとした。（第３条関係）

（４）市の責務について定めることとした。（第４条関係）

（５）市民等の責務について定めることとした。（第５条関係）

（６）福知山市空家等対策協議会の設置について定めることとした。（第６条関係）

（７）特定空家等の認定について定めることとした。（第７条関係）

（８）特定空家等に対する措置に係る手続について定めることとした。（第８条関係）

（９）緊急安全措置に係る立入調査について定めることとした。（第９条関係）

（１０）緊急安全措置について定めることとした。（第１０条関係）

（１１）関係機関との連携について定めることとした。（第１１条関係）

（１２）この条例の施行に関し必要な事項を、規則で定めることとした。（第１２条関係）

(13) 緊急安全措置に係る立入調査に関する過料について定めることとした。

(第13条関係)

(14) 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和31年福知山市条例第33号)の一部を次のように改正することとした。(附則第2項関係)

ア 別表に空家等対策協議会委員の報酬を次のように定めることとした。

空家等対策協議会委員	専門委員 日額	15,000 円
	その他の委員 日額	8,000 円

3 施行期日

平成28年8月1日

5 公立大学法人福知山公立大学に係る重要な財産を定める条例(新規)

【大学政策課】

1 制定の理由

公立大学法人福知山公立大学に係る重要な財産について、条例を制定する必要がある。

2 制定の概要

(1) 地方独立行政法人法(平成15年法律第118号。以下「法」という。)第6条第4項及び第44条第1項の規定に基づき公立大学法人福知山公立大学に係る重要な財産について定めることを趣旨とした。(第1条関係)

(2) 法の規定により条例で定める重要な財産について次のように定めることとした。(第2条及び第3条関係)

根拠条文	法第6条第4項(第2条関係)	法第44条第1項(第3条関係)
財産の種類	帳簿価額50万円以上の地方公共団体からの出資又は設立団体からの支出に係る動産、不動産	予定価格2,000万円以上の不動産(土地については、1件5,000㎡以上)、動産、不動産の信託の受益権

3 施行期日

公布の日

◆ その他の議案

■ 損害賠償の額について

【まちづくり推進課】

平成28年2月9日、福知山市字中ノ地内、福知山市厚生会館の駐車場において、市が設置していた駐車場の区分表示用キャスター付スタンドボードが、強風を受けて倒れ、駐車してあった自動車を損傷したことによる相手方の損害を、次のとおり賠償する。

損害賠償額 110,800円

■ 損害賠償の額について

【土木課】

平成28年3月1日、福知山市字大内山田地内、市道大内山田線において、市公用車が走行中、前方より車両が来たため、すれ違いが困難と考え、後方に下がろうとしたところ、後方に停車していた車両の右フロントに接触し、これを損傷したことによる相手方の損害を、次のとおり賠償する。

損害賠償額 139,212円

■ 平成27年度予算繰越計算書について（報告）

平成27年度予算を翌年度へ繰り越したので、地方自治法施行令第145条第1項及び第146条第2項並びに地方公営企業法第26条第3項の規定により報告する。

（1）継続費通次繰越

（一般会計） ゴミ焼却施設基幹的設備改良事業ほか2件

（2）繰越明許費

（一般会計） インターネット系業務ネットワーク環境整備事業（国の補正予算第1号分）ほか60件

（国民健康保険事業特別会計）

北部保健福祉センター地域拠点整備事業

（簡易水道事業特別会計）

水道未普及地域解消事業

（農業集落排水施設事業特別会計）

農業集落排水施設統合事業ほか1件

（3）地方公営企業法に定める建設改良費の繰越

（下水道事業会計） 管渠施設拡張事業ほか5事業

■ 損害賠償の額について（報告）

地方自治法第180条第1項の規定により行った専決処分について、同条第2項の規定によりこれを報告する。

専決	内 容	損害賠償額	担当課
H28.4.19 専決第1号	平成27年7月17日、福知山市字中地内、旧庵我幼稚園前の市道上において、市公用車と相手方車両が接触した事故による損害を賠償する。	73,642 円	生涯学習課
H28.4.19 専決第2号	平成27年11月19日、福知山市字岩井地内の商業施設入口前において、物品搬出のため市公用車を停車させたところ、パーキングブレーキのかけ忘れにより、車が移動し、同所にある車両用防護柵を破損させたことによる相手方の損害を賠償する。	65,340 円	まちづくり 推進課
H28.6.1 専決第3号	平成27年9月28日、福知山市三和町菟原下地内、市道鍋坂線において、相手方が運転する自動車が、自宅方向に走行中に対向車を避けるため路肩に寄ったところ、市道上に設置してあった有害鳥獣防護柵補強用のブロックに左側前輪が接触し破損したことによる損害を賠償する。	23,519 円	土木課
H28.6.2 専決第4号	平成28年5月20日、福知山市駅前町地内、市民交流プラザふくちやまの駐車場において、市公用車を出庫させるため前進させたところ別車両が進行通路をふさいだため、バックした。その際、後方から進入してきた車両の前部と接触したことによる相手方の損害を賠償する。	51,570 円	税務課
H28.6.13 専決第5号	平成28年5月8日、福知山市字篠尾地内の児童遊園において、女兒がブランコを使用していたところ、ボルトの腐食により留め具が外れ転落し、負傷したことによる相手方の損害を賠償する。	10,155 円	子育て 支援課
H28.6.15 専決第6号	平成28年5月29日、福知山市大江町北原地内の市道二瀬川大江山線において、公用車を後進中に、市道上に停車してあった相手方車両の助手席側に接触した事故による損害を賠償する。	99,100 円	大江支所

専決	内 容	損害賠償額	担当課
H28.6.16 専決第7号	平成28年5月9日、福知山市字岡ノ地内の点滅信号交差点において、黄色点滅信号を北進中の市公用車が、赤色点滅信号を直進してきた相手方の車両と交差点中央で衝突した事故による損害を賠償する。	9,439 円	社会福祉課

■ その他の債権の放棄について（報告3件）

福知山市債権管理条例第11条第1項の規定により、福知山市のその他の債権を放棄したので、同条第2項の規定によりこれを報告する。

（一般会計・特別会計）

債権の名称	所管課	金額	人数	件数
くらしの資金貸付金	社会福祉課	1,592,000 円	15 人	15 件
一戸建住宅使用料	人権推進室	8,400 円	1 人	1 件
市営住宅使用料	建 築 課	3,425,298 円	10 人	177 件
簡易水道使用料	お客様サービス課	2,335,407 円	20 人	502 件
農業集落排水施設使用料	お客様サービス課	55,814 円	1 人	25 件
合計		7,416,919 円	47 人	720 件

（水道事業会計）

債権の名称	所管課	金額	人数	件数
水道料金	お客様サービス課	2,277,755 円	20 人	265 件
合計		2,277,755 円	20 人	265 件

(病院事業会計)

債権の名称	所管課	金額	人数	件数
診療費	医事課	7,253,550 円	27 人	75 件
合計		7,253,550 円	27 人	75 件

(合 計)

債権の名称	所管課	金額	人数	件数
		16,948,224 円	94 人	1,060 件